

令和6年4月吉日

関係者各位

西京区認知症地域ケア協議会  
会長 松崎 恒一

『西京区認知症地域ケア協議会 第25回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修』  
開催ご案内

拝啓

春風の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協議会の活動にご支援・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、「第25回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修」を下記のとおり開催いたします。今回は「行方不明（徘徊）をくり返す人の在宅生活継続の悩みどころ」をテーマに事例検討します。70代独居の男性で、家に居るよりも元々外出が多い方。認知症の進行とともに外出時の怪我や保護されることが多くなっている事例です。

事例検討会では、京都市の認知症による行方不明への対応施策や、介護サービスでの位置情報検索、センサーアラームなどツールの説明。また、西京警察署から西京管内の行方不明届出数、捜索や保護状況に関する現状や情報提供があります。認知症サポート医からの認知症医学などのミニ講義もあります。

いつも多くの民生児童委員や老人福祉員、学区社協など地域役員の方が出席くださり大変有意義な地域情報の提供もあり、医師・歯科医師、介護事業所関係者の西京区での連携の輪がこの事例検討会でも広がっています。ご多忙とは存じますがご出席の程よろしく願います。

敬具

記

日時：令和6年5月25日（土）午後2時00分～午後4時30分

場所：ホテル京都エミナース 大ホール

事例：「行方不明（徘徊）をくり返す人の在宅生活継続の悩みどころ」

対象者：民生児童委員、老人福祉員、学区社協、医療・介護・福祉・行政などの関係者

※参加ご希望の方は下記にご記入の上、令和6年4月30日（火）までに西京区在宅医療・介護連携支援センター（075-874-6277 担当 永田 鎌田）までFAXをお願いします。

5月25日「第25回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修」に参加します。

所属事業所名（学区名） お名前 \_\_\_\_\_（職種・役員名 \_\_\_\_\_）

\_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_（職種：・役員名 \_\_\_\_\_）

該当の委員名に○をつけてください

**FAX 874-6277**（西京区在宅医療・介護連携支援センター）